

笑顔～ライバルは昨日の自分！今日は何に挑戦する？

2 学年だより

2020/6/26
2 学年主任 藤巻 信一

*6月29日（月）より本格的に再開します！

6月に入り、1週目（6/1～6/5）は分散登校。2週目から4週目（6/8～6/26本日）までは、通常再開といわれていましたが、8時45分始業、45分授業、部活動もステップに応じて短時間での実施など、様々な面での制約がある中で行われてきました。そして、やっと来週の月曜日（6/29）から、本格的な再開に移っていきます。8時30分始業、朝読書の開始、50分授業、部活動も対外的な活動も実施できるレベルになります。（ただし、来週・再来週の部活動につきましては、定期試験期間ですので、基本的には禁止になります。）

さて、新聞報道等で皆さんも知っているとは思いますが、6月に入って高校生2名が新型コロナウイルス感染症に罹患してしまったというショッキングなニュースが入ってきました。本当に身近なところでも感染が広まっているのだなあと感じるとともに、濃厚接触者の定義の難しさを感じています。同居の家族などはもちろん濃厚接触者に当たると思うのですが、学校生活を共に行っていた生徒は、マスクをしていたり、ソーシャルディスタンスをとっていたりすることで、「濃厚接触者には当たらない」ということになっています。皆さん、どう思いますか？休み時間に複数人でトイレに行ったり、昼食の時に巡回していると、（以前のように座先を移動したり向きを変えて車座になって食べていたりすることはありませんが）ちょっとおしゃべりしながら食べていたり、放課後、自動販売機の周辺にマスクをしていない集団が見受けられたりと、様々な場面で、「これで本当に大丈夫なのかなあ？」とってしまうような行動を目にすることがあります。不便なことはわかっているのですが、あと少しの期間、感染症対策を継続していかないと、今までの努力が無駄になってしまいます。一人一人が学校生活のあらゆる場面で、感染症に“かからない・うつさない”ことを念頭に置いた行動を心がけてもらいたいと思っています。

*7月の行事予定

1日（水）一括徴収金納入日
3日（金）科目登録締め切り
7日（火）～10日（金）第1回定期試験
23日（木）海の日（祝日）
24日（金）スポーツの日（祝日）
28日（火）～31日（金）三者懇談 *28日・29日：午後、30日・31日：終日
29日（水）1学期終業式・校納式・環境美化

*8月の主な予定

12日（水）～14日（金）完全閉庁日 *校舎内への立ち入りができません。
19日（水）2学期始業式
26日（水）生徒会役員選挙公示
29日（土）オープンスクール

*今後の予定につきましては、新型コロナウイルス感染症の状況により変更する場合があります。変更があった場合には、その都度伝えていきます。よろしくをお願いします。

*修学旅行について

修学旅行につきましては、これまでの学年だよりでもお伝えしてきているように、今のところ予定の変更はなく、11月15日(日)から18日(水)の3泊4日、沖縄方面で実施する予定でいます。学校では、臨時休業中に事前学習用プリントを作成しみなさんに取り組みんでもらいました。また学校再開後は総合的な探求の時間やLHR等を通じて大まかな日程やクラス別行動、班別行動、部屋割りといったことに徐々に取り組み始めています。事前学習にしっかりと取り組み、高校の修学旅行として「なぜ沖縄に行くのか?」という目的意識を生徒一人一人がしっかりと持つことで、より有意義な修学旅行にすることができると考えています。周りに連れて行ってもらう修学旅行ではなく、主体的に取り組む、多くのことを学べる場としての修学旅行であってほしいです。

さて、修学旅行で心配されるのが、新型コロナウイルス感染症の今後の状況による、様々な事情によるキャンセルについてです。このことにつきましては、県からの指示もあり旅行業者とキャンセル料等を含め、詳細を詰めていきます。本年度については、“臨機応変”の対応が様々な面で求められていますが、修学旅行につきましてもまさにそのとおりです。現状は、安全安心な修学旅行が予定通り実施ができるよう、旅行業者との打ち合わせや現地地下見でのホテルや見学施設との打ち合わせ、また事前学習等にも全力で取り組んでいきたいと思っています。保護者の皆様におかれましても、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いします。

☆(特集)新型コロナウイルス感染症に関する用語について学ぼう!

新型コロナウイルス感染症が流行しだしてから、初めて耳にするような用語がたくさん出てきましたが、皆さん正しく理解していますか?こういった新しい用語は、大学入試等でも取り上げられることが多く、しっかりと理解しておくことが大切であると考え、今回特集してみました。

①3密(3つの密…密閉・密集・密接)

感染拡大をできるだけ防ぐため“3密”を避けるよう日本全国に要請している。

②ソーシャルディスタンス(Social Distance…社会距離拡大戦略)

厚生労働省では、保つべき距離として相手との距離を2m程度(最低でも1m)とることを推奨しています。互いに手を伸ばして届く距離がだいたい2mであるとしています。

ソーシャルディスタンスでは社会的分断をイメージされてしまうため、最近ではフィジカルディスタンス(Physical Distance…身体的距離)という言葉を用いるように推奨されている。

③パンデミック(pandemic…広範囲に及ぶ流行病・世界的な大流行)

感染症の流行は、その規模に応じて(1)エンデミック(地域流行)・(2)エピソード(流行)・(3)パンデミック(汎発流行)に分類され、最も規模が大きいものがパンデミック。

④ロックダウン(lockdown…封鎖)

緊急事態により、建物や特定のエリアへの出入りが自由にできない状況。

⑤クラスター(disease cluster…集団感染)

時間的および地理的の両方の観点で、近接して発生する特定の疾患または障害が異常に高い発生率である集団。

⑥オーバーシュート(overshoot)

元々の意味は、「行き過ぎる・的を外す・超過する」など、金融市場や統計でもちられることが多く、「爆発的な感染者急増」といった語義はない。(英語圏で使っても意味が通じない。)

◎豆知識

☆日本では「新型コロナウイルス感染症」と呼ばれていますが英語名は知っていますか?“COVID-19(コヴィッド19)”です。覚えておくと、良いことがあるかもしれませんよ。

☆PCR検査という言葉も毎日のように耳にしましたが、PCR(polymerase chain reaction…ポリメラーゼ連鎖反応)とはDNAサンプルから特定領域を数百万から数十億倍に増幅する一連の反応またはその技術のことを指すようです。